

歯のなんでも電話相談 県内から 13 件の相談

保険でより良い歯科医療を長野連絡会主催の「歯のなんでも電話相談」が 9 月 23 日、10:00 から 14:00 まで 3 回線で実施された。地域新聞（無料配布新聞含む）の紹介記事を見た県内の住民から 13 件（北信 7、中信 3、東信 3）の相談があった。相談者の年齢は 50 代～ 80 代。欠損補綴に関する相談が多く寄せられた。

相談員を担当したのは連絡会の構成団体の県保険医協会員の歯科医師 5 名。相談員が交代しながら一件ごと対応し、相談者の多くはおおむね納得した様子だった。電話相談事業は今後も続ける。以下に相談事例について紹介しているので参照されたい。括弧内は相談者の性別と年代。

◇骨隆起を削らずに義歯を作りたい

左上 7 が保存不可能と診断された。抜歯後の対応について骨の状態からインプラントも無理と言われたので義歯という方法をすすめられたが、その義歯を製作するにあたり、口蓋の骨隆起を削らないといけならしいが、その手術がこわいのでその処置をしないで義

歯が作れないか相談したい。（60 代・女性）

◇義歯でうまく話せない

今年 9 月に義歯を入れた。残っている歯が 4 本ある。①違和感があり人前で話すことがあるので話し方がうまくできず、すぐく気を使って話している②インプラントを考えているが安全性について教えてほしい③前歯でサラダを噛み切れない（60 代・女性）

◇金具の見える義歯を着けたくない

左上 1 番が外傷で脱落した。見えるところなので金具の見える義歯は困る。ブリッジで左右の歯を削るのも困る。インプラントはこわいのでやりたくない。他に何か選択はないか？金具の無い義歯があるが 10 万と言われた。そんなには出せない。（60 代・女性）

◇ブリッジで歯がゆれるようにならないか心配

右下の歯を抜いてブリッジを入れる。前に別の部位でブリッジを入れたときは歯がゆれる様になったが、ブリッジを入れてまた歯がゆれる様にならないか心配。インプラントとはどういう治



電話相談に対応する役員ら

療か？（70 代・女性）

◇入れ歯の形が悪く話づらい

1 年前に入れ歯を入れた。入れ歯の形が悪く話づらい。今年の 4 月に新しい入れ歯を同じ歯医者で作ったが形が変わらず、相変わらず話づらい。友達の入れ歯は網で作った入れ歯。同じ入れ歯は作れないか。友達の行っている医院は遠くで行きにくい。（80 代・女性）

◇腫れを放置してよいか

右上奥 3 本のブリッジ、半年に一度くらい腫れたりしていたが、そのうちなおったりしていた。ここ数年別の病気で治療して歯科を受診していないが、このまま放置してよいか？（50 代・女性）

◇義歯の取り外しができない

シェーグレン症候群。歯の治療ができない。9 月初旬に義歯を入れたが、手が痛くて取り外しができない。総義歯にしてほしい。受診先では、義歯の取り外しができないことに対する治療方法はないと言われた。（70 代・女性）

◇義歯が合わない

通院中。義歯作成のため他の医療機関に紹介され 3 本抜歯。最初から入らずやり直しのため、再び紹介され 2 本抜歯。2 回目の義歯も入らず、2 回分で 110 万円支払った（金額についてはあきらめている）。脳外科に行くように言われたが CT では何もない。別の歯科に行き保険で義歯を作りなんとか使っている。現在下 2 本残存。痛みがあり別の歯科で義歯調整。薬を処方されたが体調が悪い。（80 代・女性）

◇歯ぐきが腫れる

先月奥歯が取れた。今まで何度も取れ

て、その都度かかりつけで着けてもらっていた。今回は忙しくてすぐには行けなかったが一週間後にかかりつけに行って着けてもらったら、かむと痛みがあり、その次の日から歯ぐきが腫れた。腫れてから何度もかかりつけに行ってみてもらい、薬も出してくれたり、咬み合わせの調整をしたりしたが、まだ腫れている。なんで腫れるのが治らないのか？歯医者を変えたほうがいいか。（80 代・女性）

◇上下の歯に隙間ができ物を細かくできない

2 年前にはぎしりで急に右下の歯ぐきが痛くなり近くの歯科医院に行った。治療内容は覚えていないが痛みは 2 日でなくなった。それから左の歯が噛んでも上下の歯に隙間ができるようになり物を細かくできなくなった。かかりつけの医院にいった症状を言うと、何もできない、今のまま様子をみましょうと言われた。そんなものなのか？どこか紹介してほしい。（70 代・男性）

◇インプラント植立後に違和感

近くの歯科医院を受診中。4 年前、右下、左上にインプラントを植立。1～2 年前から硬いものを食べると右下に違和感があり、左上はしみる。今年の 3 月に受診しレントゲン撮影、フッ素塗布、歯磨き指導を受けたがまだしみる。左上は痛みが出てきた。どうしたらよいか。（60 代・女性）

◇トイレが近く受診づらい

手術をしてからトイレが近くなってしまい、座っているのがつらい。そのせいで歯科医院も受診しづらい。どうすればよいか。（50 代・男性）

◇上顎の腫瘍の治療は耳鼻科と歯科のどちらか

①上顎の腫瘍で耳鼻科を受診したところ歯科を受診するよう主治医に言われ、歯科では耳鼻科を受診するよう言われた。耳鼻科では生検予定。②虫歯がある。レーザーのような治療があるのか？近隣でレーザー治療をしているところはあるか？（70 代・女性）

体の一部として働き続けた義歯に感謝 第 4 回「歯の供養祭」

10 月 8 日、県保険医協会が加入する「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会は、第 4 回目となる「歯の供養祭」を長野市の善光寺大勧進で開催した。「歯の供養祭」は「イレバの日」にちなんだ催しで、長年体の一部として黙々と働いた歯や入れ歯に感謝し、その役目を終えた歯や入れ歯を心を込めて供養する。歯と健康とのか

わりを考えてもらうきっかけをつくる目的で毎年開催している。

当日は県内外からの一般参加者 5 名



僧侶らの読経による法要

のほか、県保険医協会から役員と事務局、県民医連からも事務局が参列した。連絡会の宮沢裕夫副代表が祭文を朗読した後、善光寺大勧進の栢木寛照大僧正らの読経による法要が行われた。昨年「歯の供養祭」を知り、亡くなった家族の義歯を持参した参加者は「もう使わないものだが、ずっと家族の口の中にあったものなので捨てることに抵抗があった。供養してもらえてほっとした」と語った。

保険医協会の会員医療機関には、患者さんから供養して欲しい入れ歯等を受け付けてもらうよう協力を呼びかけており、今年は義歯が 179 床、クラウンが 5 個、舌接触補助床が 9 個、ブリッジが 3 個、個人トレーが 1 個集まった。義歯に付いている金属は精錬・リサイクルし、ユニセフに寄付する。個人の提供者には供養証を交付した。歯の供養祭は来年も開催する。



持参した入れ歯を三方に置く参加者

県民公開講座 第8回 「いい歯と健康」

開催日 2019 年 12 月 8 日（日）

場 所 長野市生涯学習センター

長野市鶴賀問御所町 1271-3（トイーゴ 3F）電話 026-233-8080

参加費 無料

対 象 一般市民（どなたでも参加できます）

<講演会> 13:30 ~ 15:00

「健康は健口から～健康格差の解消をめざして～」

講師 神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科 教授 足立 了平先生

<ブラッシング指導> 15:00 ~ 16:30

歯科衛生士によるブラッシング指導

<相談コーナー> 15:00 ~ 16:30

歯科医師による歯の相談コーナー